

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	教師教育論		
英文授業科目名	Teaching Education		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	教職科目-教職の意義等に関する科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	佐々木 啓子		
居室	東1-513		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kesasaki@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
現代における学校教育の状況を把握しながら、教師の役割および教師の具体的な職務内容、すなわち、教科指導、教材研究、生徒理解、学級経営、研修などについて学ぶ。また、これからの時代に求められる教師とは何かを検討する。

【前もって履修しておくべき科目】
特になし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし

【教科書等】
『教職論 - 教員を志すすべてのひとへ』教職問題研究会編、ミネルヴァ書房、2009年

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

【授業内容】

- ・教職の意義：教師とは何か、教職とは何か、教師像の再検討
- ・教師モデルの種類：聖職モデル、専門職モデル、職業的教師、教育実践者としての教師
- ・日本における教員養成制度の確立過程
- ・教員のサービス内容：教科指導、学級担任、学校運営に関する職務
- ・教員のサービス基準：全体の奉仕者、職務専念、信用失墜行為の禁止など
- ・教員の身分と研修
- ・これから求められる教師の資質と能力

【授業の進め方】

講義形式としますが、積極的に意見を求めます。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

教育審議会の答申、都道府県教育委員会の動向などを把握しておくこと。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

定期試験60%、課題提出20%、出席状況など10%
単位認定には3分の2以上の出席が必要。

【オフィスアワー：授業相談】

5分以内の相談であれば随時受け付けます。それ以上の場合は事前にアポイントメントをとってください。

【学生へのメッセージ】

単なる知識の習得ではなく、教員としての心構えも学ぶこと。将来、教職に就いた場合や教育実習で生徒に接することを想定して授業に臨むこと。

【その他】

特になし